口止めのご褒美は
男装乙女とイチャエロです!
【だんそうおとめ】
2
【漫画】RAYMON
【原作】市村鉄之助
Comic by RAYMON
Story by Tetsunosuke Ichimura
口止めのご褒美は
男装乙女とイチャエロです!
THE COMIC 2
THE COMIC 2
PUBLISHED BY
KILL TIME COMMUNICATION
ヴァルキリーコミックス

［漫画］

RAYMON

新車で買ったお気に入りのマイカーをついに手放すことに。さみしー。それはそうと2巻ですよ！ドキドキしながらサービスホール満開でお届けです。

［原作］

市村鉄之助

Hな展開盛りだくさんの2巻です！多くの方が男装乙女に目覚めてくれると嬉しいです。飯田栄静名義でも活動していますので、よろしくお願い致します。

COVER DESIGN：島田[illegible]彬

THE REWARD FOR KEEPING QUIET WAS SEX WITH GIRLS DRESSED AS MEN

THE COMIC 2

Comic by RAYMON

Story by Tetsunosuke Ichimura

Original Character by It

THE REWARD FOR KEEPING QUIET WAS SEX WITH GIRLS DRESSED AS MEN

THE COMIC 2

Comic by RAYMON
Story by Tatsunosuke Ichimura / Original Character by It

CONTENTS

PUBLISHED BY
KILL TIME COMMUNICATION

男として生きていくと決めておきながら
胸を見られたくらいで取り乱し…
そんな大げさな
あげく粗相までしてしまうなど
…もう恥ずかしくて生きていけぬ
もじもじ
もじもじ
うぐぅ…俺のせいでもあるしなんと慰めていいやら
真面目なアキラのことだ一途に努力したんだろうな
確かに女の身体だし胸や尻は大きくて柔らかいが…
割れた腹筋に引き締まった手足…
相当に鍛えていることはわかる
あんまり見ないでくれ
魔剣契約者として鍛錬と研鑽を重ねたに違いない…
うう…なぜだ女は捨てたはずなのにどうしてこんなに恥ずかしいんだ…
ご ごめんっ

この責任は取ってもらうぞ！
コミックス１巻
3/8発売!!

口止めのご褒美は男装乙女とイチャエロです。
THE COMIC
第9話
RAYMON
原作：市村鉄之助
キャラクター原案：イット

いやその…
謝罪の必要はない！私は負けたのだ！
ブルブル
ぐっ
ディノの好きにしてくれっ
バッ
だいぶ混乱してるなまぁ色々起きすぎて無理もないが…
好きにしろと言われてもほぼ俺のせいだし…
ハッ
ビクン
喜んで！とは言えないよなぁ
だがこっちももう限界っどうする!?
強がりではないぞ女を捨てたという気持ちは本物だ
その…ディノに何をされたとしても傷ついたりは…
もじもじ
無理などしてない!!
……いやいや無理しなくてもいいぞ…

だいたい
無理しているのは
どっちだっ
ちら
ちら
そっそのっ
さっきから
お尻にあたっている
それはなんだっ
ドキ
ドキ
もじ
もじ
バレてた…
わ私だって
男になると
決めた以上
それについても
勉強はしている
ドキ
ドキ
その…
収まらない
のだろ？
もじ
もじ
我慢できない
のだろ？
欲望を
吐き出さずには
いられない
のだろ？
そ
それは…
ドキ
ドキ
なら遠慮
することはない！
私の身体を使って
スッキリするがよい！
…あれ？
もしかして
コレって…

期待してるんじゃ?
アキラっ!!
ひゃうんっ!!
だったら我慢なんかしなくてもっ
まっ待てそんな急にっ
んあぁあっ
乱暴にするなぁ

んくっ
乱暴にするな
もっと優しく…
…いやっ
違う違うぅっ
そうじゃ
なくて…
んあぁ
んあっ
だだめぇっ
ブルブル
んくぅ
んくっ
んあぁあああ
そんな優しく
揉まれたら
また変になるぅぅ
うう
こんな脂肪の塊…
ただ邪魔だと
思っていたが
ハァ
ハァ
ディノに
触られるだけで…
んあああっ
ここんなに
気持ちいい
なんて…
ななんでぇ
ハァ
ハァ

んあぁ
だめだ
さきっぽ…
さきっぽ
ひっぱっちゃ…
んあぁあっ
だめぇそんな
引っ張ったら
伸びちゃうん
んあぁぁああっ
アキラ
すごく
エロいよ
あっ♡
んあぁ♡
あっ♡
そんなこと
いうなぁあ
ああ…
だめだ
感じてる…
感じちゃっ
てる…
もっと
ディノに
触られたい…

あっ
あぁディノ…やっと私を見てくれた…
あっ♡
アレだけ私に目を向けなかったディノが…
ん♡
私の身体にこんなに夢中になって…
アキラ…
!?
あぁ私の身体がディノのものになっていく…
怖い…このまま溺れていったら…もうディノと戦えなくなっちゃう…
だめ それ…あっ
ああっ
あっ

!!
ま待って
そっちは…
すすす
ぴく
好きにして
いいんだろ?
もみ
もみ
さわ
さわ
ぐっ
でも…そこは…
手入れも
してないし…
恥ずかし…
ドキ
ドキ
んぁあああ
お願いっ
やめてぇ
そんな
辱めること
言わないで…
アキラのあそこ
すごく濃いんだね
ぞく
ぞく
ブル
ブル
さわ
さわ
くちゅ
もしゃ
もしゃ
ひうっ

んあっ ダメェ
びくっ
アキラのあそこ ぬるぬるして すごく熱い
もじゃ
わし
ぐい
そそこ 触ったら だめだぁっ
だだめっ ちがうっ それは…あぁ
ズリ
ズリ
それ以上 奥は…あっ
ジタ
バタ
んあぁあっ
アキラ 感じてるんだね
んあぁあっ
むにゅ!!
やめあぁあ
ズリズリ

ばか…
ちょっと…
んくっ…
アキラのほうから
擦りつけてるんだろ
ぬる
ぬる
ドキ
ドキ
おっお尻に
あそこを
擦りつけるなぁ…
しし るかぁ
んあぁあっ…
んっ
ぞくぞく
あっ
ドキドキ
プシッ
あっ
やばいっ
もうコレ以上
刺激されたら
射精ちまうっ
だっだめだぁ
そんなとこ
つまんじゃ…
んっ
ひゃあ
あんあぁあっ
パチャ
パチャ
ガクガク
ガクガク

このまま
次の段階に
進みたいっ
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
アキラ…
ハァ
ハァ
ぴく
ハァ
ハァ
……ディノ？
…え？
なにを……
!!
舐めるよ？
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
ハァ
ハァ
ぐ…
くっしっ
ひやぁあわぁあっ

駄目っ
駄目駄目っ
こんな格好駄目だぁ
見ないでくれっ
そこは本当に恥ずかしいのだぁ
すっ
アキラのあそこの毛剛毛なんだね
もじゃもじゃ
それに量も多いし
大丈夫すごくいやらしいよ
いうなぁあっ
気にしているんだぁ
じわ…
ぐぐぐ…

よっよせ
ディノっ
そんな
汚らわしい
ところ
本当に…
アキラ…
俺の好きにして
いいって…
ああああああっ
デイノおおおっ
んあああああっ
言ったが
これはぁあ
ひゃうっ
ぺちゅ

ややめ…そんなとこ…
んぁあああっ
だっ駄目だっ
恥ずかしいっ
んぁぁあああっ
あっ
ディノっ
ああっ
だ駄目ぇ
嘘っ
んぁぁ
ああそこばかり
舐めないでくれ
おかしくなる…
じゃぁもっと
色んな
ところを…
そういう
ことじゃ…
いやぁあ

ぐぐっ
ぐぐっ
見るなぁあっ
言うなぁ
あぁやっぱり
あのアキラがこんなに恥ずかしがるかわいい女の子とはなぁ…
アキラのお尻…
穴の周りまでびっしりと…
くぱ
ディノ…どうして…こんなこと
焦らしていじめたくなる
だっ
駄目だっ
そんなところっ
んっ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
舐めたら…だめなのにぃぃ
ああぁあっ
ひゃうっ
ぬりゅっ
アキラのお尻ヒクヒクしてて…
かわいいよ
ぺちょっ
ビクッ
んあぁあっ

なんでディノはこんなこと…
私を辱めてるのか？
いや…でも
私の一番穢れたところを
こんなに優しく…
んっ
んぁあああだめえええええっ
この男なら…
ディノにならら……
んあっ
あっ
んあっ
ひグッ
あぁあんぁあああっ

そこっ
ひうんんんっ
お豆えっ
にっ
ポタ
ポタ
そこはっ
だめえっ
そこ触っちゃ
駄目だあっ
ひっ
ディノ…
ぞくっ
んおおおお
だ駄目えええええ
でいのおおっっ!!
これ以上
されたら
もうっ
んあぁあっ
んあぁあああああっ!!!

ぴく
ぴく
ぴく
ぴく
おおっと…イッちゃった？
アキラ
すごく綺麗だよ…
ディノ…
ごめん…ちからがはいらな…
あぁあぁあぁあぁあぁ…
見るなぁあぁあぁ
お願いだから
見ないでくれぇぇぇっ
!?
いやぁあぁあぁ
どこまで恥ずかしいところディノに見られてしまうんだぁああっ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ

アキラ…
俺ももう…
我慢できねぇ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
嫌だったら
突き飛ばして
逃げてくれ…
ディノ…
ぴく
………
ごめんね…
ディノ…
そっ
!!
ダメか…

ディノ…
怖いから…
ハァ
ハァ
!?
ハァ
ハァ
うしろでしてほしい…
このポーズ、このセリフ、
えっちすぎるだろ!!
で・!?
ドキッ
……からでなく?
…………
ヴァルキリー 次回更新へ続く!!

うしろで?
ドキ ドキ
ドキ ドキ
ドキ ドキ
ハァ ハァ
ヒクヒク
ブルブル
あそこ隠して尻隠さず!?
うわ…マジか
年頃の女の子に
してみれば…
人によっちゃ
あそこを見られる
より恥ずかしい
穴だろうに
もじもじ
コミックス1巻
好評発売中!!
口止めのご褒美は
男装乙女と
イチャエロです!
THE COMIC
第10話
RAYMON
原作:市村鉄之助
キャラクター原案:イット
嘘だろ…
お尻の穴でしろって
ことなのか?
いいの?
ぴく
ブルブル
コクリ

聞き間違いじゃなかった
ぴく ぴく
勇気がなくてすまない……
だけど本番は怖いんだ……
ドキ
ドキ
ブル ブル
もじ もじ
でも男は出さないと満足できないことは知っている
ぴく
もぎ もぎ
だから…その…ディノには私のお尻で気持ちよくなって欲しい…
きゅ
もじ
ブル ブル
ぐ…今ならまだ最後の一線を越えていない…引き返すことだってできる
…だがっ
このチャンスを逃していいのか！お尻とはいえやれる！やりてぇええ!!
だら
だら
ドキ
ドキ

…でも私は
お尻でだって
経験はないし
触ったことだって
ないんだぞ……
!!
そうだ…
アキラだって
ここまで覚悟を
決めてんだ…
その決意に
俺も応え
ねばっ！
…だから
優しくして
欲しい……
ドキ
ドキ
もじ
もじ
わかったよ
アキラ…
まずは優しく
ほぐさないとな
!?
あ……
ディノの
指が…
んあぁ いやぁ
恥ずかしい…
こんなことぉっ
なっ…
まさか指で…
急にっ
だ…あっ
いんあぁあああぁっ

ドキドキ
驚いてはいるが嫌がってはいないみたいだな
んっ
ハァハァ
んあぁ…
あ…んっ
アキラ…本気なんだな…それじゃぁ…
ズズズ
んほぉおおお
指が……お尻の中にぃ 変だ…お尻が変になるぅ
ふ深い そんな奥まで…だだめ… お尻の中触られてるぅぅう
ぬち…
ぬちぬち
アキラのお尻の穴……
すごく熱くて…
キツイよ…
んあぁ
後生だから…そんなこと言わないでくれ
恥ずかしくて死んでしまう…

ぬぢ…
お尻の中…あそことは違うな…
んあぁあ動かすなぁ
ああっ
ぬちゅ
凄い締め付けだ…
ぬちゅ
もっとほぐさないと
ひっ
んぐううう
んっ♡
声に甘さが混じってるな…
ぬちゃ ぬちゃ
んあぁっ
ぞくぞく
知らないいっこんなの知らないいいいい
んんっ♡
おかしくっなるっ!
それに…
とろ～…
よかった…アキラはお尻で気持ちよくなれる子なんだ
ドキ ドキ
すげぇとろとろ…

ドキ
ドキ
声が甘くなってきたね
んぁぁ
ハァ
ハァ
い 言うなぁあ
ひぐっ ひぐぅううう
だって ほら…
こんなに 高く突き 上げて…
ひっ
ふぐぅうううう
ふあっ
ブル
ブル
お尻… 気持ち いいんだ?
んっ知らっ あっない…
んぐ… 知らないいいいいいっ
もっと 気持ちよく してあげる

ぬろり
…ひっ!?
ぬちゅ
ぬぷっ
じゅちゅ
ちゅ
だっ
ダメそんなっ
ひいいいいいいいっ
ぬちゅる
ちゅぬぷ
んっ♡
あっ♡
変になっちゃ
ううううう
んぁ
あああああっ♡
りょっ両方らんて
壊れるうう
ぷはっ
んあっ♡
ぬぽっ

ぴく
ぴく
くそぉ
ガクガク
ガクガク
くぱとろ…
こんなにとろけた割れ目が口を開けてるのに入れられないなんて…
ブルブル
ブルブル
ポタポタ
ぐぐ…
でも肛門でセックスできるなんて二度とないかもしれんっ
アキラ…お尻に入れるよ？
ゴクリ
大丈夫…これだけ柔らかけりゃ…
めち…
ブルッ
……
ぬぱぁ

アキラ…
ぬちゅ…
びくっ
あ…あああっ
本当に…入れるんだな…
私のお尻に…入れてしまうんだな?
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ああ入れるよ?
覚悟はできてる…
ブル
ブル
ブルブル
あああ
メリ…
ああぁあああ入って…
熱い…熱いディノのあれが…
ズプ…
!!

…かぅ はぁっ
いい痛いぃいいいい
ふっ
ふぐぅううっ
太いっ
ふといいいい
だ ためぇ おぉお
……うっうぅぅうううう
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
あ あぁあっ
壊れるっ
お尻の穴
壊れちゃうううっっっ
くっ…
キツイ…
思った以上の
締め付け…
んあっ
コレが
女の子の
お尻の穴…
まだ半分も
入ってないのに
すげぇ
きもちいいいいっ
クセに
なりそうだっ

ハァ
ハァ
ふっ
でも…アキラがつらそうだ
くはっ
お尻の穴もすごい広がって真っ赤になって
ひぐぅぅ
欲望のままに動いたら本当に壊しちまうかも
お尻の穴でとはいえ…
コレはセックスなんだっ
アキラにも…一緒に気持ちよくなって欲しいっ
ハァ
ハァ

一緒に気持ちよくなろう
ゆっくり…
!!
ドキッ
ギュウウウ
ゆっくり…
おおおおっ
トクン
トクン
ぬずずずず
ふかいっ ふかいいいいい
のぉ…ほぉおおおっ
ずぬぬぬぬぬ
ディノの…ディノのおちんちんがお腹の中まで…

のぉおおおお 全部 全部入っちゃったぁああ…
ブルブル
アキラ…動くよ
ぬち…
ひっひっ ふぅううう…
くそっ 入れただけで 射精してたまるかっ
くはぁっ
アキラのお尻が締め付けて 扱き上げるようだ…
ひぐっ
びくっ
ゆっくり ゆっくり 短いストロークで なじませながら…
おほおっ
かっ
くそっ
お尻の中がまるで別の生き物かのように…
ふうううっ ふっううう
グニグニ動いて気持ちいいいっ
ぐっ耐えろ まだ…まだぁっ
んおぉおおっ
ふぐぅううう
ぬちゅぷ
ぬちゅぷ

ふぐぅう
ひ ひろがるぅ
ひろがってしまうぅぅう
ああん
ふぐぅう
だめだ…
…そんな
うぁぁあああ
お尻の穴が…
あぁぁ
こんなこと…
どうして
しまったのだ
んぁぁあああ
ん♡
お尻の穴が
きもちいいぃいっ!!
あぁぁ
んぁぁあああ♡
なんてことだ
とんだ変態ではないか
お尻の穴でこんなに
感じてしまうなど
こんな痴態
ディノにバレしたら…
嫌われてしまうぅ

ゆっくり…
ゆっくり…
アキラはどうだ…
大丈夫か？
ドキ
ドキ
ハァ
ハァ
ゔゔゔ
んあああああ
よし
わかって
きたぞ…
アキラは
挿入する
ときより…
んぐぅう…
抜き出す
ときのほうが
感じるみたい
だなっ
んほぉおお♡
アキラ…
なんていやらしく
きれいなんだ
こんな女の子が
男装していたなんて
気づかなかった
俺は大馬鹿だ‼
んぐっ
ひぐっ
んんっ
んあぁ♡
おほあっ♡
ほあんっ♡
もう二度と
アキラを男として
見るのは無理だ
ろうな…

あそこじゃなければ…
大丈夫だと思ってた
んあっ
あああっ♡
それに…
覚悟していたのだ…
身体を好きに
しろと言って
しまった以上
まさか…
まさかお尻の穴で
こんなに…
ブルブル
こんなに女で
あることを
思い知らされて
しまうとは
乱暴に…
容赦なく
処女を奪われ…
男に身体を
蹂躙されて
しまうのだと
ブルブル
んぐっ
んひっ
ひやん♡
だがなんだ
この…優しく
包まれるような
性交は…
こんな…こんな形で…
私の心が…
奪われていくなんて…
んあぁぁぁぁ♡
ああディノっ
私を…こんな…
ドキドキ
ドキドキ

こんな私を
見てくれぇっ
ディノぉ!
私を…私をぉ!
もっと私を見てぇ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
ああっアキラ
しっかり見てるぞ
いやらしく
尻を突き上げた
スケベなお前をな
す…スケベ
なんて言うなぁっ
おおし…お尻…で
…んおおおおっ
ドキ
ドキ
肛門などで
興奮している
へ変態はっ
お前では…ないっ
…かぁあああっ
この変態いいいっ
そんなこと言ってる
アキラだって
肛門で喘いでる
じゃないかっ
隠してるつもりか?
俺が変態なら
お前も一緒だアキラ
ちがっ…
私は…んほぉおおっ♡

ぐぽぽ
らめえっ
お尻いお尻
広がっちゃうううっ
そんなにひろげられたら
元に戻らなくなるうう
安心しろっ
ハァ
ハァ
そうしたら
俺が毎日っ
こうして
尻に突っ込んで
やる!!
ま毎日!!
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ああ
ディノには
全部…
大きな胸も…
粗相も…
あそこも
恥ずかしい
剛毛で
お尻で
感じて喘ぐ
みっともない
姿さえも…
全部見られて
しまった…
アキラの身体から
硬さが抜けたのが
わかった
尻の穴で俺のを
受け入れながらも
どこか抵抗のあった
硬さが緩み
それでも
ディノは
私を嫌わないで
毎日私の
お尻を…
ぷしゅーー
俺を完全に
受け入れて
くれたのが
わかった

ぢゅぬ
ぢゅぬ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ディノ…私のお尻…気持ちいい？
ああアキラの尻気持ちいいよ
ずっとこうしていたい
ぢゅぬっ
ぢゅぬっ
んあぁあぁあああ私もぉ♡
私もこのままがいいっ♡
ハァ
ハァ
このまま繋がってぇっ
ドキ
ドキ
アキラっ
ぢゅぬ
ぢゅぬ
ディノっ
ぢゅぬ
ぢゅぬ
ディノぉ
ピチャ
ピチャ
ポタ
ポタ

アキラっ もう限界だっ
ああ 出してぇ
でるっ …でるよっ
私の中に 私の肛門で 気持ちよくなって
私のお尻でっ に…妊娠させてぇっ
ひゅっひゅご おちんちんっ おちんちん 大きくなって
んぉおおお
出してぇ お尻にぃ 中にいっぱい 出してぇえっ
んほぉおおおおっ♡

尻で孕めっ
アキラぁっ
ぐはっ
とまらねぇ
んぎいいいいいいいい
あああぁ熱いっ
あちゅいいいい
お尻の中 熱いのぉお
赤ちゃんできちゃうううっ
さんざん
焦らされて
一週間溜まったもの
全部 全部
アキラの尻の中に…
くはっ…
何度も出る…
くはぁあっ
デイノぉおっ

ずるりっ…
くはっ
んくっ
ゴポッ
ゴポッ
アキラ…大丈夫か？
ポタ
ポタ
ぴくぴく
ヘナ
…ごめん…でぃの…
アキラ？
ブゥー…ッ
ズビ…
ブルブル
あきらがまん…でき…
んあぁあ…またおしっこでちゃ…あ…
んくっ
ブルブル
ぞくぞく
ブルブル
ブルブル
あちゃー
んくっ
アキラ…また洗わないと
ぴゅぷっ
ちょろろろろ
いや、えっちすぎるだろ!!!!
ビチャ
ビチャ
ガクガク
ガクガク
ああでぃの…ぜんぶみて…
ヴァルキリー 次回更新へ続く!!

口止めのご褒美は男装乙女とイチャエロです！
THE COMIC
第11話
不甲斐ないっ!!
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
んぐ……
幼き日のこと――
ガク
ガク
くっ……
アキラよ
お前の剣技は
そんなものか？
コミックス1巻
好評発売中!!
RAYMON
原作：市村鉄之助
キャラクター原案：イット
まだです
父上っ！
しかと
見届けて
ください!!
本気は
ココから!!
これでは到底
勇者どころか
騎士にも
なれぬぞっ!!

はぁああっ
その根性は認めるが
ただ実直に
刀を振り下ろす
だけでは
いともたやすく
避けられ
えいっ
アキラよ
真っ直ぐな娘よ
弾かれ
相手には
届かぬぞ
やぁっ
まだまだっ
なっなにっ
弾けぬっ!?
このワシが
少女の剣圧に
圧倒されるだと!?
!?
まさか
この力…
魔力が乗って
いるのか!!

父上
コレは？
我らが
コノエ家に
代々伝わる
魔剣だ
魔剣？
こんなものが…
初めて知りました
ふむ…
不甲斐ない
ことだが
ワシも祖父も
この魔剣と
契約することが
叶わぬでな
このまま
封印することも
考えたが…
アキラよ
お前には素質がある
お前ならきっと…
私が……
ス
ホワッ
感じる…
刀から…
声が聞こえる!!
コォォォォォォォォォ。。

ザン
おおお見事だっ!!アキラよ父は嬉しいぞ
その魔剣は勇者の持つ聖剣に匹敵する神器と言われておるが…
ピキピキ
パキパキ
お前なら勇者をも超えることが叶うやもしれぬ
見ていてください父上!!コノエ家の名にかけて!!
チャキッ
勇者を…超える!?
ブルッ

ズダーーン
一同
ソレまでっ
まっまいり
ましたっ!!
さすが
アキラ様
もう道場に
敵う男は
いませんな
いやぁ
男として
不甲斐ない
です
てれ
ハァ
ハァ
ヨロ
まぁいい
しかし
まだまだ
だな
見ろ
この程度の
打ち込みで
こんなに
汗をかいてる
ふうっ
…まさか
私が女だからと
手を抜いたりは
しておるまいな?
めっ滅相も
ないっ
グルッ
ババッ
ペロ~ん
あっ
アキラ様!?
ちょっと…
わーーっ!?

なんだ？
フキフキ
その…アキラ様ももう年頃の女性なのですから…その…
私は気にせぬのだが？
もじもじ
そ そういう わけには…
？
おんな…だな …この身体…
いつの間にこんなに脂肪の塊が
もっと鍛えねばっ
ふにふに
どうも最近身体が重いと思ったら…
にしても…
ぴく
なんだ…
この…
もみ

んっ
あ…
こんなこと…
あっ…
もじもじ
んっ
もそもそ
だめだ…こんなこと
なんか…身体が…
熱い…
ドキドキ
ん…
あそこも…なんか…
あっ
んっ
ハァハァ
だめっ
ハァハァ
指が…ん…止まらない…
ドキドキ
あ♡

パチッ
……ん
……夢？
懐かしい夢を見…
目が覚めたか？
もみもみ
もみもみ
!?
ディノ!? どういうことだ これはっ
貴様!! 性懲りもなくまた…
よろっ
あっ…
ふらふら
おおっと急に立つから
ドサッ
憶えてないのか？ あの後また お前 気絶して
もっかい洗ったり なんだり 大変だったんだぞ？
わあああああっ
あああああっ 私としたことが あんな痴態を 晒すとはっ
…くっ屈辱

屈辱だなんて
アキラの
エッチな姿
すごくかわいいか…
嘘をつくなっ
自分がどれだけ
みっともなかった
のかわかってる!!
お尻で
あんなこと…
あんな…
あんな…
じわ…
きっと私は
正気じゃ
なかったんだ
うんっ
そうに
違いないっ
まぁ確かに
正気であったかと
訊かれれば
返答に困る
けどさ……
かわいいと言って
くれたのは嬉しいが
世辞なんか
言わなくていい
こんな
筋肉ばかりの女が
かわいい部類に
入らないことくらい
疎い私でもわかる
十分
かわいいと
思うよ?
じゃなかったら
俺だってあんなに
夢中にならなかったよ
そ
そうか
お前は変態な
だけではなく
変わり者
なんだなっ
もじ
もじ

スル…
あのさ…
言いたくないなら言わなくてもいいんだけど…
…どうして男装を？
……
私は別に男装をしていたつもりじゃなかったんだけどな
？
どういうことだよ？
うーん少し長くなるがディノになら…
…聞いてくれるか？
アキラは格式ある武家の一人娘としての生い立ちや武人としての父や道場のこと
家宝の魔剣と契約したことを話してくれた

——だから私は
家族の期待に
応えようと
強さを追い求めた
強くなりた
かった…
いや強さを
証明したかった
かな…
アキラは十分
強いと思うが？
ギロッ
万年二位が
万年三位に
言うか？
おっと…
強さの証明と
言ったが
そんなものは
私の傲りだ
家族の期待を背負い
誰よりも強い
騎士になりたかった
はずなのに
私は
男に負けないことに
必死になって
しまった

悔しかったのだ
誰も彼も私を女と見るや真剣に戦ってなどくれぬ
父上母上それでは行って参ります
なんだその格好は!!
アキラさんその制服…男子生徒のものじゃないの!?
今日から通うランスタイト学園そこで私は男として生きていきます
ななぜだ……強さに性別は関係ないと教えたはずだ

私の生きる道は剣の道
家の名に恥じぬよう騎士となり
勇者をも超えてみせます
そこに女は不要です
馬鹿娘が…
だが…現実は厳しいものだな
道場では一番の凄腕
自分は強いと思いこんでいたが
この学園に来てからはどうだ？
勇者どころか

聖剣はもちろん魔剣もない
どこの馬の骨とも知らぬ魔術師に連戦連敗
自分の実力というものを嫌というほど思い知った
どうやら私は魔剣契約者となり努力以上の力を手にいれたせいで
無意識に他人を見下していたらしい
気づけたのはディノお前のおかげだ
……馬の骨…

だが めちゃくちゃ 悔しかったんだぞ
どれだけ 戦いを挑もうと お前は勇者しか 見ていない
いつかお前を 振り向かせて やると必死 だった
やべ…
そ それは… なんというか すまなかった…
け ケイ… 勇者とは いろいろと あってな…
まぁいい だがまさか 男装がバレて しまったせいで
自分の 気持ちも 気づけたし…
いい思い出が できた もう思い残す ことはない
こうもディノと その…おかしな 関係になるとは 思っていなかった
!?
なんだよ その言い方 それじゃぁ まるで…

いなくなるみたいじゃないか!?
……その通りだ家族との約束でな
男装がバレた時点で…学園をやめて家に戻ることになっている…
ブル ブル
ギュウ
嘘だろ？じゃぁ俺のせいで…
ザワ…

ディノっそんな顔しないでほしいっ
アセアセ
たしかにディノはその…なんだ…いろいろ言いたいこともあるが
保護魔法の効かない闘技場外で戦いを挑んだ自分のせいだ

それになディノ…お前とああなれたのは女として…本当に嬉しかったんだ…
女であることも嫌というほど自覚したし一からやり直すのもいいかと…
勝てなかった悔しさ以上に今は……
帰らなくていいっ!!
ぴろ
俺が秘密を守るからこのまま学園にいればいいっ
カッ

ビクッ
…ディノ？
ならいればいいだろっ!!
それともアキラは学園をやめたいのか？
そんなわけがないだろう！
私だって許されるのなら学園にいたい！
!!!
中庭での出来事も誰にも見られてないはずだ
俺しか知らない秘密だっ家族にも知られなければいいだけだろっ
もちろんココでのこともっ
バンッ
本当に……私は…学園を去らなくていいのか？
ポロポロ

もちろんだ
これからは
なにかあれば
俺が力になるよ

ディノ…

どうして
ディノは
こんなにも
親身になって…

ぐす

それは……

ただ俺は
アキラとこれで
さよなら
したくないと
思ってる

ディ……

バサ…

…そうか…

え?

え?

そういう
ことかっ
貴様の企み
わかったぞ!
ディノ・
ターナー!!

私を学園につなぎとめ
今後も私の身体を
弄びたいのだな!?

ええ〜っ!?

しかたない！
それは
しかたがない!!
私は学園に
残るため！
ディノは
性欲を満たす
ため！
ありがたいと
思うんだな！
くるり
協力しよう
ではないか!!
くるりら
こらこらっ
かってに妄想
膨らますな！
ペロ
秘密を守って
もらう代わりに
たくさん
奉仕してやろう！
ドキ
ッ
はいはい
ありがとう
ヤレヤレ
まったく
思い込んだら
頑なだな
ほらほら
ディノも早く
着替えろ
それとも
今すぐ
欲しいか？
…それにな
アキラ
うん？

真剣勝負まだ決着ついてないだろう？
ニッ
!!
ドクン
そう…だな
手を抜いたら許さないからな！
おうっ

…アキラお前にもまだ言えないが…
実はもうひとり学園には男装乙女がいて
彼女とお前が重なって見えたんだ

相変わらずの二人!?
来いっ
アキラ!
ヴォン
今日こそ
決着をつけて
やるぞっ
ディノ・
ターナー!!
チャキ
ドドドー!!
卑怯者ーっ!!
勝った
きゃあ
アキラ様ぁ
しっかりー
アキラ様は
負けて
ませんわー
キャー
キャー
キャー
ちゃんと
剣で勝負しろーっ
卑怯
くせえぞ
正々堂々
勝負しろー
ギャー
ギャー
ギャー
ガクガク
くっ
またしても
…屈辱っ
ポリポリ
へいへい
外野は
黙ってろ

ズバシュ
一方その頃ケイトは
はやくディノに会いたいっ‼
と思いながら魔物と戦っていた
口止めのご褒美は男装乙女とイチャエロです！ THE COMIC
第12話
RAYMON
原作：市村鉄之助
キャラクター原案：イット
コミックス１巻好評発売中‼
納得できん！なぜ避ける？
男なら正々堂々と…
そりゃ避けるだろ
アキラの剣撃まともに食らったら身体がいくつあっても足りないぜ
それに相手の裏をかくのも戦術のうち…
というかアキラの剣が真っ直ぐすぎるんだよ

ぐぬぅ
たしかに父上にも
言われていた
シコッ
シコッ
だがもっと
速くっ
強くっ
討ち抜く
ためには…
シコッ
シコッ
あっ…
くっ…
くはあっ
あ…
アキラ…
ディノ？
ぴく
ぴく
ブルッ
…ふむ
ぐいぐい
たしかに
貴様のコレは
いやらしく
曲がっておるな
びくん
私が
鍛え直して
やる♡
もふ
くはっ
アキラっ
ビクッ
ビクッ
もむ
もむ
もむ
どうした？
コレが気持ち
いいのか？
ディノは本当に
おっぱいが
大好きなのだな
まったく
しょうがない
男だ…
トロ…
びくん
ほら…はやく
白旗を揚げろ
また飲んでやる

くはっ
アキラっ
ドビュルルッ!
で…でるっ
ディノ…
さっきも
出したのに
まだこんなに…
ビュルルッ
ドクッ
ドクッ
んぷっ
ポタ
ポタ
んっ…んっ
昼に負けた
腹いせも多少は
あるやもしれん
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
あの日以来
私はディノと
昼は戦い
夜は奉仕という
生活を送っている
ん
ぺちょ
ぺちょ
夜はこの
ディノが出したものを
飲み干すと
少し勝った
気持ちになるのだ

ディ…ディノ？
満足はしたか？
もじもじ
もじもじ
ああ
お陰様ですっきり…
そ…そうか…
ならよかった
しゅん…
……
…いや
まだまだだな
♪
そうか
そうかっ
いそいそ
ぬぎぬぎ
ディノは
まったく
しょうがない
男だなぁ
ぽっ
ひらり
コレは学園に
残るために
仕方なく
ディノを
口止めする
ために仕方なく
仕方なく
奉仕して
やってるん
だからな？
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ひくん♥

くそぉ今日こそはアソコに入れてぇ
ゴクリ
こんなトロトロにとろけて口開けてるのに…
トローッリ
お前が求めてくれるなら私も覚悟を…
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ぴく
あぁディノついにそっちに入れるのか？
トロー
だがっ後ろでしか許可もらってないからなぁ
くはぁぁあっ
くそぉっ
ぐぱっ
んぁぁぁぁぁぁあっ!!
ぬぷ

あぁ本番がしたい…
でも…きもちいいいっ!!
ああディノっ本当にお前はいやらしい変態だなっ
そういうアキラだって尻で感じる立派な変態じゃないか
そっそんなこ…私は仕方なくっしかたなくぅう!!
くっアキラ…出すぞ…
んあぁああぁぁなっ中に出してぇっ!!
ふぅうう…気持ちよかった
ごごめん…ディノ
また力が…はいら…な我慢できな…
な!?俺の布団があぁあっ!!
とまらないいいい

洗浄魔法？
液体操作の応用ですし
ディノくらいの魔力があれば簡単に習得できるとは思いますが…　なんでまた？
マジか教えてくれ
…まさかその歳でおねしょ…
ちげーよ!!!
（違わないけど）
いやほら戦ったあと血とか汗とか匂い…とか？
汚れたのぱぱっとどうにかならないかなって
そのくらい言ってくれれば治癒のついでに私がやって差し上げますのに
ケイ様が今日帰ってくるんですって
いやいやいつもティアナに頼るってわけにも…
…まぁいいですけど
ソレより聞きました？
!!

ワー
ワー
おかえりなさーい
おかえりー
ワー
ワー
ワー
ケイさまー
ワー
ワー
きゃー
ワー
ワー
カポ
カポ
凄いぜ
さすが勇者様
勇者ケイ・ブレナン
魔物討伐より凱旋
カポ
カポ
ケイト…無事でよかった
ケイトの実力を疑ったわけじゃないが
わざわざ勇者として呼ばれての魔物退治だ
何もなかったならいいが…
心なしか笑顔も硬いように見えるな
カポ
カポ

!?
ななんだ元気じゃねぇか取り越し苦労か
目立つからやめろ…
…珍しいなディノがケイ・ブレナンを出迎えるどころか手を振るなんて
あ アキラ!? いつの間に!?
びくっ
本当ですわしかもケイ様もディノに手を振っていらしたように見えましたわ
ティアナもいたのか!?
ぎょ
この俺が二人に声かけられるまで気が付かないなんて…
そこまでケイトに気を取られてたのか
すすす
そそそ
………
………

たしかに勇者は嫌いだけどな…
俺だっていつまでも子供じゃないんだ
人々のために戦ってくれた勇者様だお疲れさんくらいには思ってるよ
珍しくディノがまともなことを言っている…
逆にそれがおかしいですわ
お前らちょっと酷いなっ
…ってお前ら仲いいのか？
ティアナこの前は失礼なことをした…
いえいえお気になさらずに
ソレよりお二人が仲良さそうで安心しましたわ
いやその…
喧嘩で男同士の友情を育むなんて素敵な青春ですわ
……
ドキドキ
ドキドキ

んちゅる
ケイト…
ああ
ディノの匂い
嗅いだの
久しぶりだよぉ…
んふ
くっ
ちゅみ
ちゅぽ
んっ
にちゃ
にちゃ
にちゃ
ふふふ
ディノのおちんちん
凄いビクンビクン
してる♡
何も帰るなり
こんなこと
しなくてもっ
んはぁ
ぷはっ
だって
嬉しくて…ん
ちゅ
いつでも
だして
いいからね
い…言われ
なくても
もう出そうだ…
んちゅる
ちゅぽ
んちゅる
ちゅぽ
ちゅるる
…くっ
やべぇ
やっぱり
ケイトも
気持ちいい
………
わかってる
俺だって
そのくらいは
わかってる…
びくんっ

比べるなんて絶対駄目だってわかってるけど!!
対してケイトは小柄な体躯同様舌も短く小さいしかし唾液は蜂蜜のようにとろみがあり
VS
アキラの舌は厚めで長さもあるザラつきも粗く刺激は強い
そしておっぱいを駆使するがゆえに攻撃が先端に集中する!!
何より唇から喉の奥まで頬張ることができ口内全体で刺激することができるのだっ!!
コレはけっして優劣などではないっ!!
うおぉおっ
それにしても…こんなにまでしてくれるのに…本番どころか
キスも拒むんだよなぁ…
くはっ
ああっ
くはっ
ただ俺はどっちの快楽にもずっと溺れたいっ
ちゅるるるっ
ちゅぽっぽ
うぶっ…
んぶっ…
じゅるるる
んちゅるる
んぶっ…
ケイトっそんなに強くしたらもうっ

けケイト
ふふふ
すごく気持ち
よさそうな顔
ずっと
そんなディノを
見たかった♡
で…でちまう
あっ
くっ
ディノの匂いも
嗅ぎたかったし
おちんちんも
舐めて
あげたかった
ボクのことも
触れて
欲しかったし
一緒に
気持ちよく…
なりた…
かったよ…♡
あっ…
ん…
ケイト？
遠征でしばらく
できなかった
とはいえ
えらく感情的
というか…
エロエロ
じゃないか!?

はっ！
まさか……
けケイト？
戦場で何か…
あったのか？
ドキ
ううん
大丈夫
ただ
ボクの秘密を
知って
それでも
誰にも言わない
でくれる…
ディノと
離れていたのが
寂しかったんだよ
……
ポン
ナデナデ
ズリズリ
そ そうか…
そうだよな
タダでさえ
恐ろしい戦場で…
見知らぬ大人の
男に囲まれながら
秘密を隠し
過ごす緊張感
ストレスは
相当だったに
違いない…

わかっちゃったんだ…ディノとこうしていられるだけで
ボクは今すごい安心して満ち足りた気持ちだ
ケイト…
あは♡またビクンって
ぐぐ
くぱぁ
こんなによだれ垂らしてる♡
トロトロ
もうぴゅっぴゅするよね
くいっ
いいよディノ♡
おちんちん可愛くハネてるからすぐだよね？
ファサ
ボクに向かっていっぱい出して全部受け止めるから
す
ん♥
ディノ…ボクをディノの匂いで染めて…

け…ケイト…
すっ
ででも…
このままじゃケイトを汚しちまう…
くちゅ
くちゅ
この可愛い顔に……
最低だ…俺…
ぞくぞく
ブルブル
びゅるっ
くはっ
ドピュル
きゃっ♡

ドロ・・
すごく熱いよ…
たくさん
出たんだね…
ぴく
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ポタ・・
目が…
開けられないや
ぴく
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ぴく
あぁ
可愛いケイトの
顔が俺の精子で
…こんなに…
なんて
エロいんだ…
アセッ
アセッ
待ってろ
今拭くものを…
あっそうだ
こういうときの
ために洗浄魔…
ふふふ
大丈夫

ちゅぽ
ちゅぷ
ケイト？
ぺちょ
ぺちょ
んぐっ
んぐっ
おおい…
そんなこと
しなくても
いいの♡
ボクは
ディノの精子
全部欲しいんだ
ふふふ♡
気持ちよかった？
んぐ

ああ すごく気持ち よかったよ

よかったぁ ディノが気持ち良く なってくれて ボクは嬉しいよ

でも…一つ 気になることが あるんだ

気になること？

うん

どうして ディノから…

ボク以外の 女の子の匂いが するのかな？

ニコ♥

ギクッ

――っ

天罰が下る…のか？

ヴァルキリー 次回更新へ続く!!

焦り顔のディノだが…？
どうしてディノからボク以外の女の子の匂いがするのかな？
き…今日はケイトを出迎える時二人の少女に挟まれてはいたけれど…
オドオド
ケイトが言ってるのはそういうんじゃないっ！
ニッコリ
!!!
お落ち着け俺っ何も後ろめたいことはないいっ……はずだっ
くんくん
すんすん
くぁあああっ
アセッ
くんくん
まして恋人や夫婦ってわけでも…
何も負い目を感じる必要は……
たしかにアキラともケイトとも性的な関係ではあるけれど
キスや本番は拒絶されてるし一線は越えてないいっ
なんで浮気がバレたダメ夫のような気分になるんだっ!?

しおしお
うーん…気のせい？…かな
まぁいいや♪
するっ
それよりディノ
今度はお股でしてあげるね♡
ほら…ココの隙間に…
ぐいっ
にちょ
遠征で我慢させちゃった分
ディノのおちんちんでいっぱいこすっていいからね♡
ムクムク
トロ…

口止めのご褒美は男装乙女とイチャエロです!
THE COMIC
第13話
RAYMON
原作:市村鉄之助
キャラクター原案:イット
あっ♡
まっ♡
ああっ♡
ディノ…んあっ♡
そこぉ♡
だめぇ♡
ああん♡
んっ♡
んあぁあ♡

う…そ…
です…わ…

ぢゅぷ
ちゅぽ

そんな…
ディノと
ケイさまが…

ぢゅぷ
ちゅぽ

ハッ
ハッ
ハッ
ハッ

カクカク
カクカク

男同士で…
そんなっ!!!

ディノ…

あー
疲れたぁ
お昼どこで
食べようか？
模擬試合
観に行こうよ
ああの…
リントナーさんも
ご一緒に…
バカやめとき
なさいって
リントナー家の
お嬢様が
私たちと一緒に
食事なんて…
申し訳ありません
まだ少し勉強して
おきたいことが
ありますので…
あぁいえ
邪魔しちゃって
ごめんなさい
ほら見なさい
断られた
それでは
失礼いたします
馬鹿ですわね
私も…
素直に
一緒に行きたいと
そんな簡単な一言が
言えないなんて…
おい
誰かっ

ちっ みんな 昼飯か…
ディノ・ターナー!?
え…ええ 一応…
噂に聞く 粗暴な問題児…
お? お前 魔法科だな 回復魔法とか できるか?
だらだら
ボタ ボタ
悪いが 頼めるか?
ひぃいいいっ
医務室で治して もらったんだが…
足りなかった みたいで
ティアナ・リントナー です…
どどう いたしまして…
ポワ ポワ
パアア
おーすげぇ どんどん 痛みが引いて いくぜ
すげーなお前 医務室の 先生より 強力なんじゃ ねぇの?

ぽわわー
……一人ぼっちで残って勉強か？
いや偉いなと思って
コレだけの魔術使えるのにもっと上を目指してるってことだろ？
一人ぼっちって…
ムッ
ええ そうですわ悪いかしら？
!!
トクン
昼飯まだだろ？
お礼に奢らせてくれ
……奢る？…私に？
俺も貧乏だから大したもん奢れないけどな
…はっ はい…ありがとうございます…
ドキ
ドキ

平民の出で
分不相応にも勇者に
戦いを挑み続ける
粗暴な嫌われ者…

リントナー家ではない
私を見てくれる
話をしてくれる

私は…たぶん…ディノが好き…
彼がこだわる勇者ケイの追っかけだなんて…
つまらない嘘をついてしまったことが悔やまれる
ディノと話すきっかけが欲しくて…
本当のことを打ち明ける機会を失ってしまった
私が本当に追いかけていたのは勇者ケイではなく…ディノ…
そして今目の前でおきているこの事態に私は混乱している
ズキ
ズキ

あっ
ケイ…ッ
これ…
気持ち…あ…
ちゅぽ
んっ
ちゅぽ
ビクッ
ちゅぽ
ビクッ
ちゅぽ
ディノ…
ああぁん♡
ギシ
ギシ
ギシ
ギシ
まさか
ディノがケイさまに
こだわる理由が
こんなことだった
なんて！
ケイさまもあんな
気持ちよさそうに
まるで女の子の
ような声まで
あげてっ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ああん♡
ディノォ
くっ
びくっ
いっ…
いっしょに…♡
びくん
ぐぬぬ…
嫉妬に狂いそう
ですわっ
今すぐ
乗り込んで…
……
おね…お願い
ピクッ
口…止めの
…ご…ほ…
今…口止めと
おっしゃいました？
……口止め？
どういう
ことですの？
がば
まさかディノは
ケイさまの秘密を
握って……脅迫？
勝負で勝てない
からって
まさかそんな……!?

やめてディノ
俺を口止めしたいなら大人しくするんだな勇者ケイ
あぁぁぁぁダメェぇぇ
そうよそうに違いないわっディノ・ターナーなんたる愚劣漢!!
あぁディノ！そんなに性欲を持て余していたならば
いっそ私に向けてくれればよろしいですのに！
これは私がやめさせ…なければ…
たとえ…どのような手を…使っても…
二人を…ディノを…
もじもじ
もじもじ
正しい道に戻さねばなりませんわ！

おはよう
ディノ♡
昨夜も気持ち
よかったね♡
もう
部屋戻るね
ああ…
今日の
模擬試合
ボク少し強く
なったかも
しれないから
覚悟して
おいてね
ギシ
じゃぁ
またあとで
ディノ♡
バタン
……
いくら
なんでも…
ひゅ～
ひゅ～
……
やりすぎだろ

俺は今
口止めと称して
身体を重ねる
少女が二人もいる
ケイトがいない
間だって
アキラと毎日…
キスもしていない
本番もしていない
恋人ではない……が
ケイトが
戻ってくるなり
その日の放課後
三発も及んで
しまった
ケイトのアソコは
俺のアレが
形を覚えるほどに
こすり合ってるし
アキラに至っては
お尻の穴を使って
中に射精しまくってる…
ボタ ボタ

一線を越えていないなんて言えないよなぁ
トボ
トボ
言わないでいてくれてありがとう
コレは口止めのご褒美だからね♡
コレは学園に残るために
仕方なく仕方なくだからな!
口止めのため…
凱旋した勇者ケイ・ブレナンと
仕方なく…
ーナーの模擬試合を行う
か…
始めっ!!
俺って信用されてないのかな
どうすれば二人が俺のこと信頼してくれるんだろうか?
ぼー
ディノっ!!

しっかりしろ!!
!!!
ディノ!? 避(よ)けてっ!!
ゾオウッ
しまっ…
きゃーっ
ドオオ
ぐはっ

ディノっ!?
ディノーっ!!
ディノ!!
ディノ!!
しっかりしてっ
ディノが…
あぁっそんなっ
こんなことに
なるなんて
ブレナン!
落ち着けっ
ごめんっ
ごめんよ
ディノっ
だだだ大丈夫だ
ディノのことだ
きっと気絶してる
だけで
あぁぁっ
頭から血がっ
こんなに
早く医務室にっ!!
担架を早くっ!!
ティアナ!!
応急処置は私がっ
二人は担架をっ!!
わかった!
まかせるが
いい!
ダダダダダダダ

軽い
脳震盪だな
傷は大した
ことない
受身でも
とりそこね
たんだろ
じきに
目を覚ます
はずだ
ギィ
報告してくるから
あなたたちも
戻りなさい

バタン
ほっ

よいしょっと
ギシ
!?
ささ
ココは私に任せて
お二人は授業に
お戻りくださいな
ニア♥

ボクも残っちゃダメかな？

私も心配なので許されるのであればこの場にいたいのだが…

……

まぁびっくり

ついこの前までディノといがみ合っていたように見えたこの二人がこんなにも親身に…

ケイさまはわかりますわ先日あんなものを目撃してしまったことですし

でも…コノエさんまで？いつもなら不甲斐ないと一蹴してたでしょうに…

……まさかコノエさんもディノと!?

……そ…そんなわけないですわよねぇ…

だめですわ
お二人が戻らないと他の生徒も動揺します
大した怪我ではなかったと報告してきてくださいませ
それに今回はディノの失態
最近どこか集中力に欠けていたのは私も感づいてます
その原因もっ
親しい私が遠慮なくお説教しておきますのでご安心を
ギク
ギク
ずいっ
……
…ティアナ君がそう言うなら…
…わかったここはディノを任せよう
…予想していなかった事態ですがここが好機ですわ
ディノが目を覚ましたらいろいろと問い詰めねばなりません
…………

ディノ…

あまり心配させないでくださいまし

…にしても

私という美少女がいつもそばにいるのに男に手を出すなんてっあまつさえ脅迫まで!?今すぐにでもひっぱたいてやりたいっ

ぐぬぬ

……

ふふふ

起きたらなんと言ってさしあげましょう

ディノを取り巻く環境は、新たな局面へ――

ヴァルキリー 次回更新へ続く!!

カラ
カラ
カラ
カラ
嗅ぎ慣れた消毒液の匂い…
ボー…
…そうか模擬試合で油断して…
のそ
ギシ
ったく何やってんだ俺は
もうすっかり夜になってしまいましたわ
ティアナ…
にこ
淑やかに微笑むお嬢様は
具合はいかがですの?
ようやく目を覚ましたんですのね
口止めのご褒美は男装乙女とイチャエロです!
THE COMIC
第14話
RAYMON
原作:市村鉄之助
キャラクター原案:イット

大丈夫
どうってこと
ないよ
それは
何より
私も心配
しましたが
ケイさまと
コノエさんも
驚くほど心配
していましたわ
……
そっか
それだけ
ですの？
え？
私になにか
言うべきことは
ありませんか？
えーっと…
付き添ってくれて
ありがとう？
ピク
なんだよ
どうしてそんな
機嫌悪いんだよ？
むー

ディノのせいに決まっているでしょう
もじもじ
ディノが……その……
なんだよ俺のせいって
そりゃ確かにせっかく心配してもらってたのにこのザマってのは…
ふぅっ
私…ディノの秘密を知っていますわ
俺の秘密？俺にティアナに知られて困る秘密なんて…
ピクッ
はぐらかそうとしても無駄ですわわかりやすくはっきりと言ってあげます
あなたたちの秘密と
ギクッ
――っ!!

あなたたち!?
初めて目にしたときは目を疑いました
もじ もじ
まさかあなたたちがあのような関係になっているなんて…
ケイトか!? アキラか!? まさかどっちも!?
そわ そわ
あっあのさティアナ?
なんですのっ?
しっかり目撃したんです!
キッ
言い逃れはできま…
どっち?
…のことかな?
ゾワ…
!!!
パン!!!
どっちってまさか
あのような関係の方が二人もいるんですの!?

ケイさまですっ 私が見たのはっ
わぁっ
あんなっ
大失態だ… 覗かれていることに 気がつかないくらい 夢中だったたか
あんな…
ドサ…
どうする? ティアナにも ケイトの秘密を 守らせないと…

なぁ 言い訳は しな…
ええ して欲しくも ありません 最低ですわ!
それに今 気づきました もう一人は コノエさんですね 最近どうも 様子がおかしいと 思いましたら…
ピィッ
のそ

相思相愛であれば 私も余計な ことは言いたく ありませんっ たとえ同性で あっても!!
んんん?

なんですの？
言い訳は
聞きませんと
先ほど…

いや言い訳
というか説明…
いやええぇ⁇

まてまてまて
どういうことだ？
ケイトが女だって
ことは
バレていない⁉

じゃぁ
俺が脅迫して
男に手を出した
ことにすれば…

むー

プニ
プニ

ケイトたちの
秘密は守れるっ⁉

ガッ

だが確かに
向こうから
言ってきたこと
とはいえ
口止めって
言葉に甘えて
関係を持って
しまった
俺にも
落ち度はあるし
反省もしよう

てへ

この誤解は
なんとしても
解かねばっ

だだが
言い訳すれば
全てが…

あああああっ

ジタ
バタ
ジタ
バタ
バフ
バフ

もういい
ですわ…

ポロ
ポロ
言い訳も…説明もできないのですね…
!!
…いやその……
ぞ…!!
まずい…
そんな…
こんなことで…
俺はティアナを失うのか?
ティアナは何度も俺を救ってくれた
傷を治してくれたってだけの話じゃない
荒む心を救い安らぐ時間をくれたんだ…
……俺はティアナを
いや……秘密は守るっ
ぐっ
元はと言えば俺の優柔不断が招いたことだ
たとえティアナになんと思われよ…
ディノっ

私は決意しましたっ
キッ
あなたが男性と不埒なことをしようとするのは女性の良さを知らないからです!!
…はい?
しゅるる
え?
私が女性の身体のほうが素晴らしいものだということを
ディノに教えて差し上げますわ!
ちょっと
ええっ?
スル
ギシッ

待って
お願いだから
待ってくれ！
どうして
こんな展開に
なるのか
わからないいっ
ディノに
女の子の身体が
いかに素晴らしい
ものか…
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
もじ
もじ
教えるために
こうして
一肌脱ごうと
しているのですわ
ですから
私が
この身をもって…
くい
く…文字通り
脱ぎやがった…
もっもしかして
脱がせるほうが
お好きだったの
でしょうかっ？
ハッ
いやぁ
俺も慣れて
ないから
おいおい…
つじゃなくて
ティアナが
そこまでする
必要はないだろ⁉
ハッ

違うっ
違うけど
ティアナが
そこまで
しなくて
いいんだ
気持ちは十分に
わかったからっ
わ…私では
不満だと
言いたいの
ですの？
気持ちが…
わかった？
いいえっ！
ディノは
私の気持ちなど
何一つわかって
いませんわっ!!
このっ
乙女の覚悟をっ
なんだと
思って
いますのっ
私がっ
こうまでして
あなたのためにっ
変態っ
卑怯者っ！
悪党っ!!
へたれっ!!!

変態っ
男色っ
短小っ
へたれっ
早漏っ
不能っ！
俺だって悩んでたんだ好き勝手いいやがって…
いい加減にしてくれ！
バサ…

ティアナ…
ディノ…
感情的になってしまってごめんなさい
でもディノも悪いんですのよ
ドキ
ドキ
私だって身体を使って女の子の良さをだなんて…
好きでもない相手にいうわけないでしょう
あなたがケイさまと関係があると知ったときは驚きました
ええ…ショックでしたわ
ですが…なによりもケイさまが羨ましかったのです
ディノが求めたのは私ではなくケイさま…
この身が引き裂かれるほどの嫉妬を覚えました
どうして私ではなくケイさまなのかと
——っ!
ブルブル
ティアナ…
!?
もぞ

もぞ もぞ
あっ…ディノの
その…
あそこが大きくなっていますわ
女の子を知ってもらうなどというのは口実です…
本当は愛しいディノと一つになりたい
勇者になんか負けたくないのですっ
うれしい…私でも興奮してくださいますのね
私はずっと一緒にいたいのです
ポロ
ポロ
お願いですわ
私を拒まないでくださいまし
ティアナっ
ガバ
ディノ
ティアナ…俺はもう止まれないよ？

覚悟はとうにできています
ん…
……
どうぞ最後までなさってくださいまし
くち…
ん…
くち、
ティアナ…
ちゅぷ
そうか…コレがキスか…
ぴく…
なんて…気持ちいい…
んっ
ぐっ

くるっ
ばふっ
!?
……
……

んっ
ハァ
んっ
んんんっ
……
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ディノ…
あの…
女性の良さを教えてあげるなんて言いましたけど…
そんなに自信があるわけでは…
がっかりなんてしないでくださ…
あっ…

ピン
ググッ
きゃっ
キレイだよ
ティアナ
ドキ
ドキ
ふるん
恥ずかしい
ですわ
もじ
もじ
あんまり
見ないで
くださいまし
ドキ
ドキ
ティアナッ
んひゃっ!!
んっ
んんーっ
あっ

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
あふ…♡
トロ…
そそんなにちゅっちゅしないでぇっ
…あぁああ♡
あっ♡
ああそんな赤ちゃんのように…
だめっ
あん激しく吸われたら
私ぃはしたなくなってしまいますわぁ♡
ああぁあんんっ♡

ティアナ
かわいいな…
ぷく
ぷく
ああああっ
つい意地悪
したくなるっ
ちゅ
ちゅ
んっ
あっ
コリ
コリ
こうも
感度がいいと
だっだめっ
か…かんじゃ
だめぇぇぇぇぇっ
んひいいいっ
ぢゅううう
取れるっ
取れちゃい
ますわぅ
ぴりって
ぴりってしま
すのぉおおっ
キュ
キュ
もみ
もみ
ちくびとれちゃい
ますううううっ
んぁぁあああぁあっ

ぐて…
ティティアナ？…大丈夫か？
しまったまたやりすぎたっ
お嬢様のティアナがこんなあられもない姿を…
ひゃい…らいりょうふれふ…
いいのか？俺なんかがこんな…
!!
ディノ…うれひいれすわ…
私をこんなにも求めてくれて
トクン
トクン

大丈夫…
心の準備は
できていますわ
ティアナ…
ちゅ…
じ…
もう限界だ
俺はティアナが
欲しい…
あぁ嬉しい…
嬉しいですわ
ずっとそう言って
もらえることを
待ってました
ティアナ…
もそ
もそ
スル…
ぷは.

ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
ギシ…
ディノ…
ドキ
ドキ
ハァ
ハァ
ブル
今夜、一線を越えて……
スリスリ
くちゅ
あっ
ぴくん
すごい湿ってる…
いじわるなこと言わないでくださいまし恥ずかしいですわ…
ヴァルキリー
次回更新へ続く!!

感じてるんだ？
いやぁああぁっ
恥ずかしいですわっ……
!?
ぐ…
きゃぁっ
がばっ
ドキ
ドキ
ブル
ブル
ディノ…
ぐっ

よっと
ズルルッ
いやぁあああっ！
ぐんっ
口止めのご褒美は男装乙女とイチャエロです！ THE COMIC
第15話
RAYMON
原作：市村鉄之助
キャラクター原案：イット
だめっだめですわっ
かぁああ
あぁっそんなに凝視なさらないでぇ！
もじもじ
……恥ずかしいぃっ
顔から火が出てしまいそうですわ
ふわ

あわわわ
髪と同じブロンドの柔らかく慎ましい陰毛…
くんくん
むぎゅ
あぁ コレがティアナの…
あっ…だめっだめですわっ
ふわ
あぁあっそんな
匂いなど嗅がないでっ！
くんくんっ
びくっ
湿った汗に花のような香りそして隠しきれない発情した雌の匂い
すん
すん
あとわずかに尿の匂いも…
クンクンしちゃいやぁ
ふあぁああっだめぇええっ
ぢゅる
びくっ
もう…我慢が…

ひゃあうううううっ
ちゅぷ
ちゅぷ
んあぁああっ
そんな…
な…中までっ
だめですわっ
そんな
知らないっ
こんなあ
こんなの
知りませんわぁ
きたな…
あ…
ギュウ
ハァ
ハァ
ハァ
ひう
ペロペロ
なさらないでぇ
わわたっ
わたくしぃ
いいいっ！

ディ…ディノ
ハァ
ハァ
ティアナ…なんて無防備な…
お嬢様のこんな光景見せられて…
びくん
びくん
我慢なんてできるわけがないっ
!?
ハァ
わ…私の中にそんなに大きなものが入るのですか？
…もちろんティアナの奥までしっかり入るよ
怖い？
いえ…
わかっていますここまできて逃げたりはしませんわ

なによりも
たとえ
どんなことが
あっても
ディノと
ひとつに
なりたいと
私は心から
願って
いますわ
だから
私の
初めてを
捧げます
ブル
ブル
ティアナ…
こんなに震えて…
ディノ…
ブル
ブル
ん…
ん…
なんて健気で
愛しい…
ちゅ
んん…
ちゅぷ

ちゅぷ
ちゅぷ
ん…
ちゅる
んん…
もぞ
ディノ…
ギュ
ギシ
ぴくっ
ハァ
ハァ
もうっ
私のことなど
構わずに
してくださっても
よかったですのに…
でも
嬉しいですわ
ドキ
ドキ
そんな
優しいあなた
だからこそ
私は惹かれた
のです
す…
んおっ
ビクッ
ハァ
ハァ
ティアナ…
どうぞ…
私を貫き
そ…
あなたのものだと
印を刻んで
くださいましっ

入れるよ
はい
私の初めてを
味わって
くださいませ
ん
柔らかいっ
くっ
締め付けて
くるけどっ
はぁあっ
ハァ
ハァ
あああ
私の…私の中に
入ってきますわ…
んぁぁああああっ
ハァ
ハァ

処女膜!?
ん…
この抵抗感…
本当にいいのか?ここから先は……
ディノ?
!!
…だよなごめん
遠慮などなさらないで…
今…そんなことされたら私悲しくなってしまいます
いくよ…
んっ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

んあぁああああっ
は入ってます…入ってますわ…
私のお腹の中に…ディノが…入ってますのぉおっ
ティアナ…大丈夫か？
大丈夫…大丈夫ですとも…
だから…我慢などなさらず
ディノの好きに動いて私の身体で気持ちよくなってくださいまし
ハァ
ハァ
ブル
ブル

動いたら…もう止まれないよ
ハァ
ハァ
ぬぬぬぬ
の望むところで…
ブルブル
んぁぁぁあっ
ハァ
ハァ
んあぁぁビリって…
ハァハァ
くはっ
ハァ
コレが女の子の中…腰が抜けそうなほど気持ちいいいっ
ブルブル
ビリってしますのぉお
ブルブル
もっと…ティアナを感じたいっ
!?
んあぁあああああっ
お大きぃいいいっディノの…大きいですわっ
こ…こんなことされたらもう…戻れなくなってしまいますのぉっ
ビクン
ビクン

わたくしぃ はしたない ですのぉ
初めてなのに こんなに
こんなに 気持ちいい なんてっ
ティアナ…
んあぁ
ディノぉ
んっ
あっ
ディノの… ディノの子を 孕みたい…
でも… そんなこと 言ったら ディノを 困らせてしまう
あぁぁっ
ディノ…
でも… でもぉおっ
好きっ… 大好きですわ ディノっ ずっと ずっとお慕いして いましたのっ
素直にっ 素直になれなくて… ごめんなさいっ

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
くっ
デイノ！
大好きですわっ
ああっ
んぁあああああっ
あああああっ
ひらない…
こんなのっ
ひらない
ですわ…
ひぎうっ
ああっ
だめですわぁ
こんなの
だめええっ!!
あああああっ
んぁあああああっ
ああ
このままでは
もどれなく
戻れなくなって
しまいま…
んっ
のおぉおおおっ!!

ん？ティアナの奥に当たるものが…
ハァ
ちゅぷ
コレは子宮？
ココに…ココに射精せばティアナが孕む…？
んぁぁぁ
そそこぉっコンコンしな…いでぇ
女の子の大切なっ赤ちゃんのお部屋なのぉ
ちゅぽ
きゅん
んあっ乱暴にしな…いでぇ
私とっ…
ドキ
ドキ
んっ
ディノのっ
赤ちゃんのお部屋だからぁ…
!?
俺の…
子供…？

!?
ズリュ…
赤ちゃんっ
赤ちゃん
ほしいのぉ！
ブルブル
俺には
家族が
いない…
下町で生まれ
物心つく頃には
家族を失っていた
んあぁあああっ
あああんっ
産みたいのぉ
そんな
俺が…
俺と…
ティアナの
子供？
ああっ
ディノの…
かわいい
赤ちゃんをっ
産ませてぇっ
ちゅ
ソレは…
俺に家族が？
私を
ママにして
ええぇっ！
!!

んんっあっ
ああああああああ
孕めっ
ティアナっ!!
デイノの
赤ちゃん
くっ
くはっ
孕ませ
てぇぇぇっ
かわいい
赤ちゃん

熱いっ
熱いいいいいいい
わたくしっ
わたくしっ
ドプッ
ドプッ
バチャ
んくっ
今あっ
絶対に
孕みましたっ
ブル
ブル
私のおなかぁぁぁ
火傷しちゃううううう
んくっ
バチャ
パチャ
赤ちゃんっ
孕みましたのぉ
おおおおおおっ
ティアナの
言葉に
姿に
俺は萎える
ことを知らず
何度も何度も
ティアナの奥に
そそぎ込んだ…
ハァ
ハァ
ブルブル
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ティアナ…
ディノ…

そのあの…
…しゅ…醜態をお見せしました…
かわいかったよ
そそんなわけ…
私でも驚くほど恥ずかしいことばかり
…挙句の果てにディノの赤ちゃんを孕みたいなど…
本来隠さねばならない願望まで口にしてしまうなんて…
でも嬉しかったですわ
孕むと聞いてなお迷わず…膣内に射精してくれた…
願望か…ならよかった勢いで言ったわけじゃないんだな
女のよさを教えるとか理由なんてどうでもよかったのです
私はただディノ…あなたと結ばれ繋がりたかった
あなたとの子を孕み産みたかったのですわ

ディノ
時間はかかるかもしれませんが私だけを見てください
心から愛していますの…
嬉しいよティアナ
私ならあなたの赤ちゃんを孕み産むことができますわ
ティアナは知らないがケイトもアキラも本当は女孕むこともできるだろう
望んでくれるならいつでもどこでも私はあなたにお応えします
でも二人との関係はキスも本番も拒まれ…
俺にははっきりしない
愛してますわディノ…私はずっとあなたのそばにいると誓いますわ
だが…ティアナは違う

ティアナと結ばれてから日常は変わった
あのディノ…例のことだけど……
もじ…
ディノ！放課後に時間はあるか！秘密の特訓…
あらいけませんわケイさまのような方がこんな変態でスケベな男に近づくと感化されてしまいますわささお離れになってくださいまし
ザッ
あらいけませんわコノエさんのような方がこんな変態でスケベな男に近づくと…あら？なんだか少し体が丸みを…どことなく女性のような体つきに…
まったくおふたりともまるで盛った雌のような振る舞い
ぷんすか
もっと男である自覚を持つべきですわ
男同士であんな…
ドキ
ドキ
…私は少々誤解していたのかもしれません
ギクッ
あのおふたりは脅迫されて無理やり…というだけではないのかもしれないですね…
ディノからももうひかえてくださいましね
その…私ならいつでも応じますので…
私がディノの一番になるのですわっ
ヴァルキリー 次回更新へ続く!!